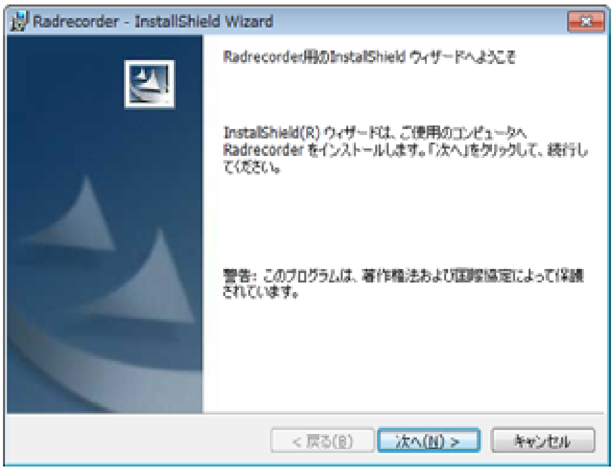
Radrecorder のインストール方法

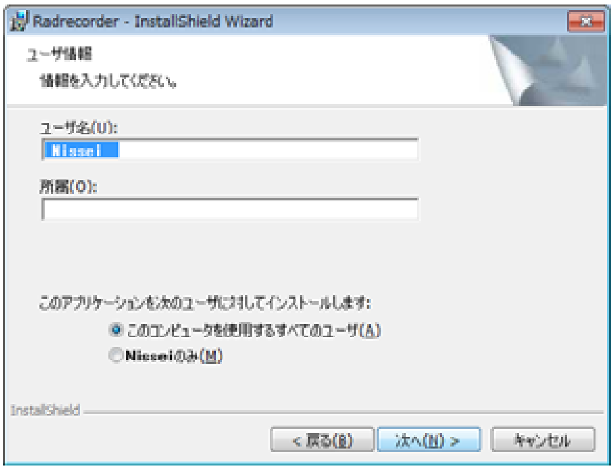
Radrecorder を使用するためには FeliCa ドライバのインストールが必要です。
FeliCa ドライバのインストールについてはご購入された製品のマニュアルをお読みください。

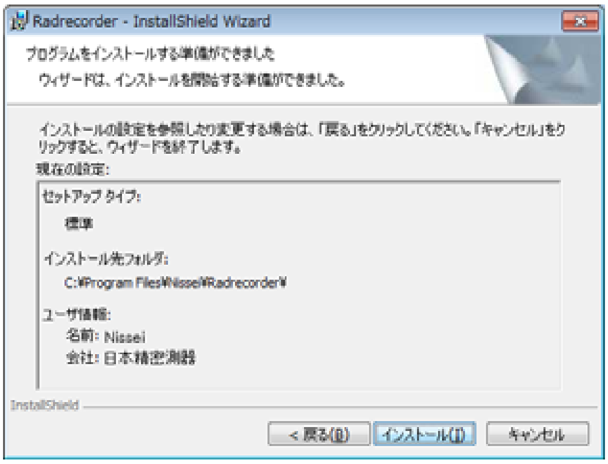
Radrecorder のインストール方法

※setup.exe をダブルクリックするとインストールが始まります。



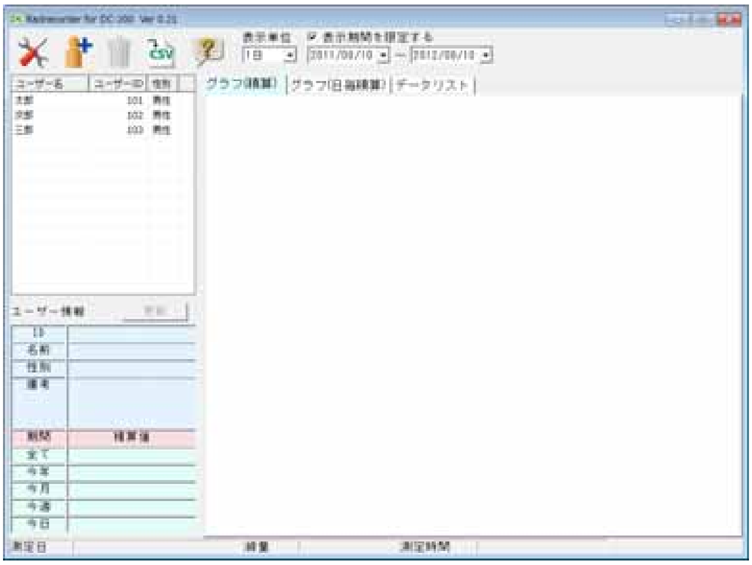




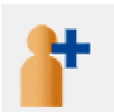


DC-200 を使用するユーザーの決定までの流れ
(まず最初に行っていただく設定)

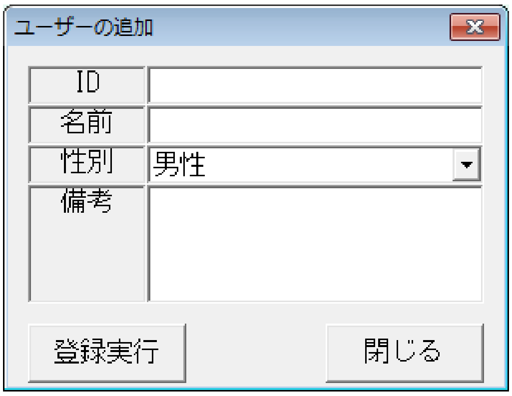
DC-200 をご使用になる前に、Radrecorder で DC-200 を使用するユーザーの設定を行ってください。使用者の登録を行う前に DC-200 をご使用になられた場合、その間の測定データはパソコンには保存されますが、DC-200 からは削除されます。(積算値がクリアされます)



■「ユーザー追加」アイコンをクリックしてください。



■ユーザーの作成を行います



ID、氏名を入力してください。

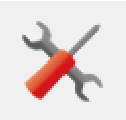
[ID の設定には制限事項があります]

・ID の重複はできません。(削除済みユーザーの ID と重複した場合、登録可能です)

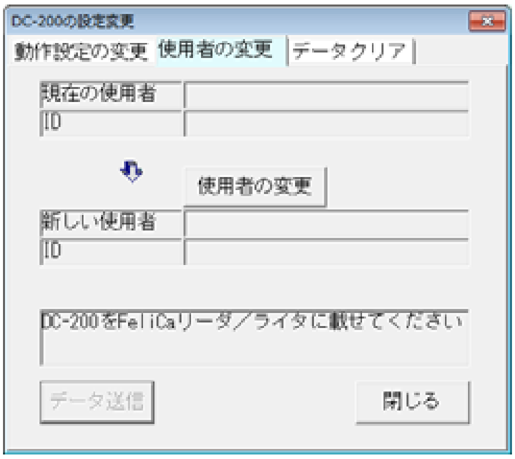
・ID は 0～9999 の範囲となっております。(ID の先頭に 0 を付けた場合、無視されます)

※複数のパソコンで同じ ID を設定しても同一 ID としては扱われません。

■「DC-200 の設定」アイコンをクリックしてください。



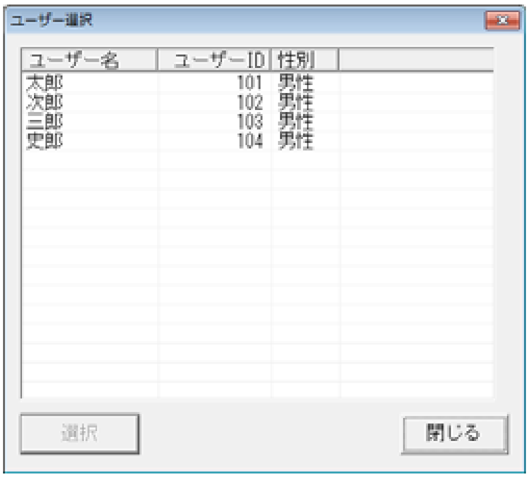
■使用者の変更を行います



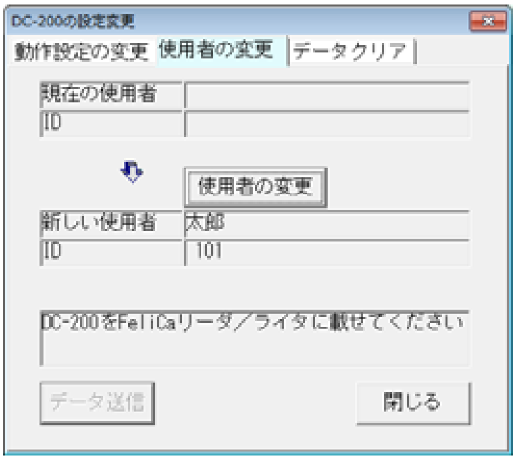
・初めて DC-200 を使用する場合、現在の使用者の欄が空欄となります。

・「使用者の変更ボタン」を押し、ユーザーを選択してください。

■ユーザーを選択します



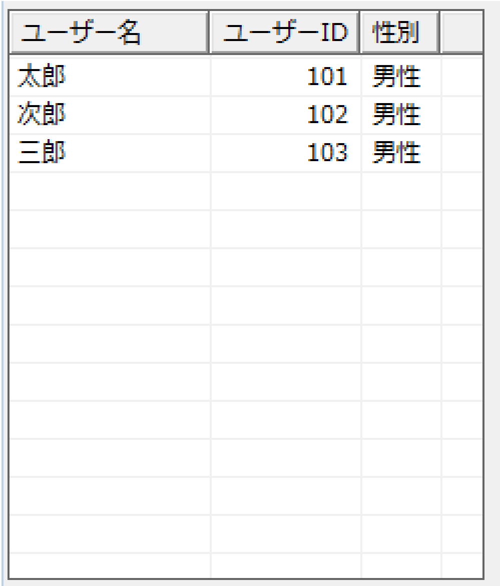
■FeliCa ポートに DC-200 を載せ、DC-200 の電源を入れると「データ送信」ボタンが有効になります。「データ送信」ボタンを押し、DC-200 を使用するユーザーを設定してください。

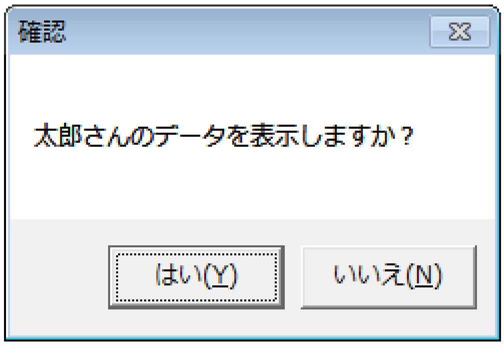


DC-200 を FeliCa ポートに載せると、DC-200 の LCD に PC と表示されます。(測定中だった場合、中断されます)
PC と表示された状態で FeliCa ポートから離すと DC-200 の電源は OFF されます。

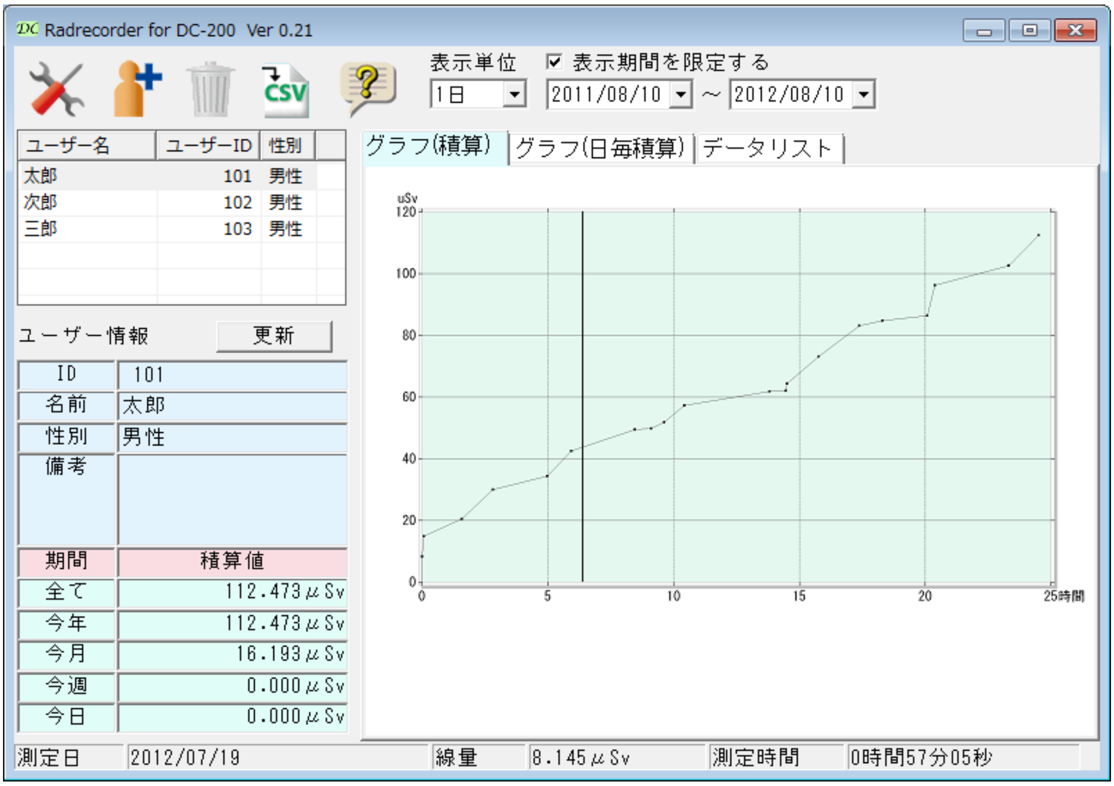
Radrecorder の使い方

Radrecorder はユーザーごとのデータを管理するためのソフトです。
測定済みのデータを見たい場合、リストからユーザーを選択してください。
選択後、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると測定データを表示します。

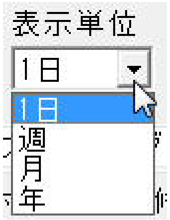




測定データはグラフ(2 種類)とデータリストで表示されます。画面はタブをクリックすると切り替わります。グラフの中にマウスカーソルがある場合、カーソル位置に縦線が引かれ、ウインドウ下のステータスバーに測定データが表示されます。



画面上部にある表示単位を変更することで、測定データをまとめることができます。



(データリスト)週単位を選択した場合

No	測定週	週毎積算	測定時間
1	2012年07月08日～07月14日	8.467μSv	0時間00分41秒
2	2012年07月15日～07月21日	41.509μSv	9時間06分50秒
3	2012年07月22日～07月28日	33.128μSv	8時間16分06秒
4	2012年07月29日～08月04日	29.369μSv	7時間07分49秒

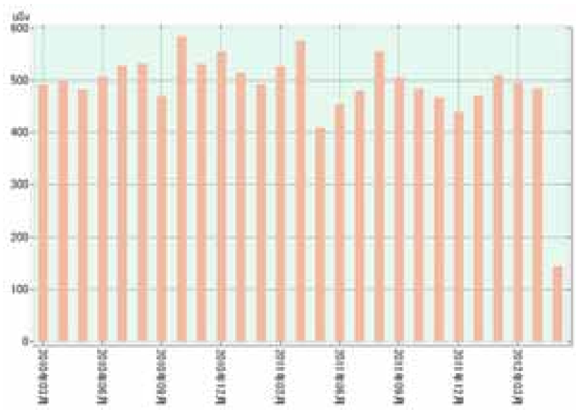
(データリスト)月単位を選択した場合

No	測定月	月毎積算	測定時間
1	2012年07月	96.280μSv	20時間23分44秒
2	2012年08月	16.193μSv	4時間07分42秒

グラフ(日毎積算)の場合

表示単位を大きくすることでグラフが見やすくなります

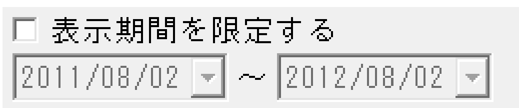




測定データの期間を限定したい場合、「表示期間を限定する」のチェックを ON にし、期間を設定してください。

OFF の場合、期間は無効となります。

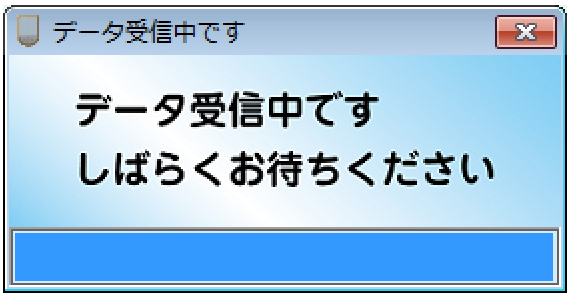




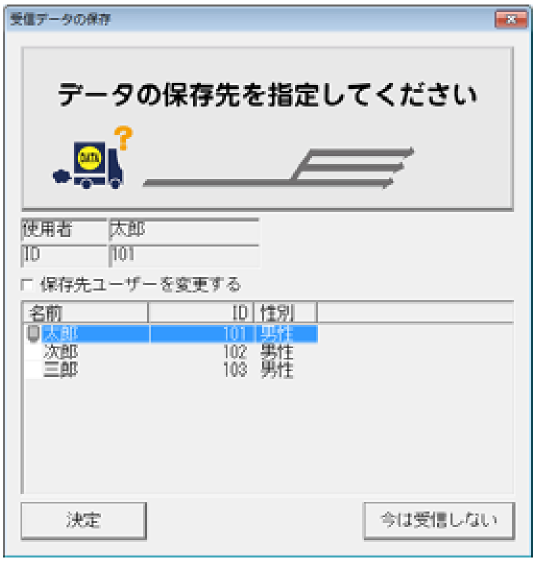
※測定データが半年分しかない状態で 1 年分の表示を行ってもグラフは半年分で固定表示されます。
データの開始日と終了日とでグラフの表示範囲が決まります。

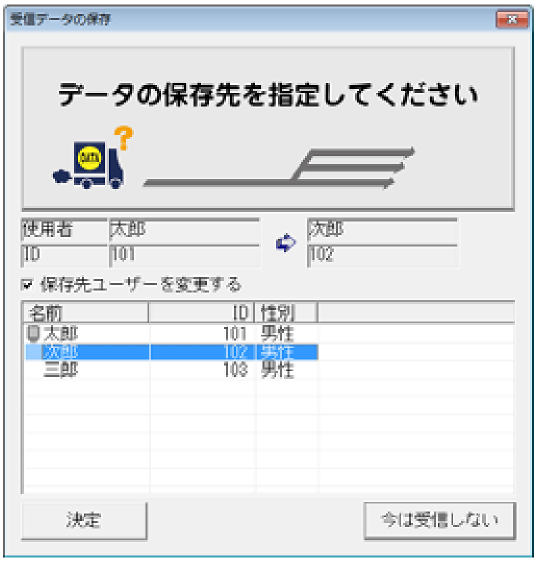
DC-200 の測定データをパソコンに保存する方法

DC-200 と Radrecorder とのデータの取得は自動的に行われます。
Radrecorder 起動中に、FeliCa ポートに DC-200 を載せ、DC-200 の電源を入れるとデータ受信が自動的に始まります。



■DC-200 に未保存の測定データがある場合、保存先の確認ダイアログが表示されます。デフォルトの受信者は、DC-200 を今まで使用していた人が選択されます。
「決定」ボタンを押すと、リストで選択中の人の測定データとして保存されます。





DC-200 の使用者を変更するのを忘れていた場合、「保存先ユーザーを変更する」のチェックを ON にすると、ユーザーリストで別ユーザーを選択可能となります。
DC-200 の使用者を登録していない場合や、使用者が削除済みになった場合、「保存先ユーザーを変更する」のチェックは無効化され、ユーザー選択状態となります。

※データ保存は、保存先決定後に自動的に保存されますが、保存先ユーザーの変更が行われると、DC-200 本体の積算時間と線量がリセットされます。

動作環境

OS	本ソフトは以下の OS に対応しています WindowsXp (32 ビット)、WindowsVista (32 ビット)、Windows7 (32/64 ビット) 、Windows8 (32/64 ビット) ※WindowsXp、WindowsVista の 64 ビット OS には対応していません ※Windows Server には対応していません ※Windows95、98、Me、NT3.5、NT4、WindowsRT では動作しません
CPU	1GHz 以上推奨
メモリー	1GByte 以上推奨
HD	インストールに必要な空き容量、500MByte 以上推奨
解像度	800×600 以上必須 1024×768 以上推奨
同時発色数	65,536 色以上のディスプレイ
USB	USB 2.0
ディスク装置	FeliCa ポート ※ドライバがインストール済みであること [動作確認済み] RC-S330、RC-S370、RC-S380
その他	

トラブルと処置

測定ファイルの保存場所はどこか？

測定ファイルは通常、以下の場所に格納されています。

WindowsXp の場合

C:¥Documents and Settings¥All Users¥Application Data¥nissei¥DC200

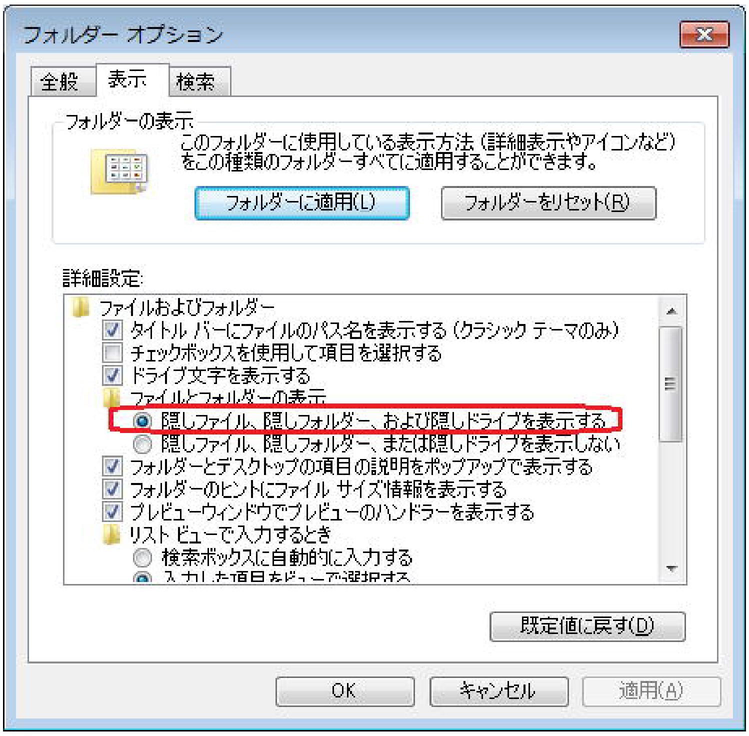
WindowsVista、7 の場合

C:¥ProgramData¥nissei¥DC200

※測定ファイルを別の場所に移動させるとデータを Radrecorder から読み込めなくなります。

※ProgramData フォルダが見えない場合、エクスプローラーの設定を変更して表示させるようにしてください。

Windows7 の場合、「整理」→「フォルダーと検索のオプション」で下記ダイアログが表示します。



DC-200 と通信が出来ない

DC-200 との通信には FeliCa ポートが必要です。パソコンに FeliCa ポートを接続してお使いください。

また本ソフトは NFC 通信には対応していませんので、FeliCa 未対応の機器では動作しません。

FeliCa ドライバをインストールしていないと RadRecorder は測定データを読み込むことができません。

FeliCa ドライバのインストール方法については、ご購入したリーダライタの説明書をお読みください。

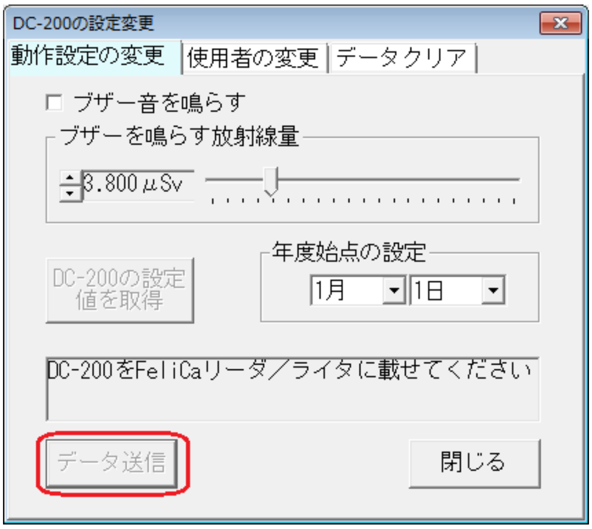
SFCard Viewer 2 等で正常に FeliCa 通信が出来ることを確認してください。

(SFCard Viewer 2 はソニー株式会社の製品です)

他アプリケーションで FeliCa 通信がでるが DC-200 と通信できない場合

DC-200 の設定変更ダイアログを表示し、FeliCa ポートの上に DC-200 を載せた時に「データ送信」ボタンが有効になることを確認してください。

また DC-200 の LCD に「PC」と表示されることを確認してください。どちらもダメの場合、不具合の可能性があります。



DC-200 の時計を間違って設定してしまった

DC-200 起動時に時計を設定しますが、間違えて設定してしまった場合、Radrecorder 起動中に FeliCa ポートに載せることで DC-200 の時計は自動的にパソコンの時刻に修正されます。

但し、測定済みのデータの日付は修正されません。Radrecorder のデータリスト画面にて修正を行ってください。

(「日付データの修正を許可する」にチェックを付けた後、日付欄をクリックして修正します)

